

商工会連合会報

第503号

平成27年3月1日

(昭和45年12月3日第3種郵便物認可)

○発行所 秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内 電話018-863-8491(代)

○購読料・1部10円(会費を含む)/各奇数月1日発行

Winter festival 由利本荘市 冬まつり

東由利「雪ものがたり2015」 2月8日開催

青年部東由利支部ではジャンボ滑り台を制作すると共に、「ピタッシ寒々 親子ソリレース」を開催しました。滑り台・企画共に盛況で、イベント全体の賑わいづくりに貢献することができました。



大内「大内うめえものまつり冬」 2月11日開催

今年で2回目となる大内のうまいものが集合するイベントに青年部大内支部が初めて参加しました。来場者は、鍋まつりや餅つき大会、また、ミニかまくら手作り体験などさまざまなイベントを満喫しておりました。



矢島「やしま冬まつり・酒蔵開放・やしま雪夜の冬まつり」 2月14日開催

青年部矢島支部は主にお子様向けイベントに奮闘しました。日中は元気な子供の歓声とご機嫌な大人の笑顔が歴史を感じられるまちなみの矢島にあふれました。夕方からは雪灯籠にロウソクを灯し、厳かな雰囲気を出しました。

ゲートボール創始者
クロツケをヒントに子供のスポーツとして考案。自ら経営するパン工場のある北海道芽室町をゲートボール発祥の地とする。後、日本ゲートボール協会設立に尽力した。



画像提供：北海道芽室町観光物産協会

鈴木 栄治

出身・秋田市(旧河辺郡和田村)
(大正七年、昭和五十八年)

秋田の偉人たち

vol 34

Contents

- 1 秋田の偉人たち
- 2 第17回アルメ&ユニクススタイルショップ春2015
首都圏への市場拡大に2社がチャレンジ
消費税転嫁に関する相談は商工会へ
- 3 平成27年度に向けて経営連達支援計画を作成中
タブレット型パソコンで経営支援を強化
- 4 平成26年度 女性部員セミナー
・青年・女性事業者等活性化セミナー 事業を実施
・持続化補助金の活用事例紹介
- 5 県内商工会の地域貢献事業紹介
- 6 商工会新会員紹介コーナー
・知ってる?
- 7 8 ・おらほのまちの人

第17回 グルメ&ダイニングスタイルショー春 2015

首都圏への市場拡大に 2社がチャレンジ

2月4日～6日の3日間、東京ビッグサイトで、全国商工会連合会主催の商談会「グルメ&ダイニングスタイルショー」が開催されました。

本県からは「べっぴんさん品」登録している、はたはた鮎を看板商品に持つ食品製造販売業の(株)鈴木水産(白神八峰商工会)と創業2年目ながら自社ブランドの確立をめざす革製品製造販売業のキヤッスルファイブレザラー(株)(湖東3町商工会)の2社が出展しました。

出展しました。

バイヤーから高評価を得た商品は、むらおこし特産品コンテストで全国連会長表彰を受賞した(株)鈴木水産の「ハタハタオイル漬け」で、出展者からは、「商談成約以外にも、日本酒と組み合わせた提案を受けるなど収穫が大きかった。」との声が聞かれました。

3日間の商談数は80件、成約数は見込みを含め4件となり、今後の進展が期待されます。



消費税転嫁に関するご相談は商工会へ

多彩なメニューで商工会がサポートします

- ・経営改善のチャンス「窓口相談」「専門家派遣」
- ・経理の効率化「ネットde記帳」
- ・計画的な納税資金を確保「商工貯蓄共済」

< 2割の事業所において価格転嫁の困難な状況が続いている >

本会が実施している「消費税引き上げ後の経済状況調査」によると、価格転嫁の状況は12月期の71.7%と比較し改善はしているものの、未だ18.6%の事業所は価格転嫁の困難な状況が継続しています。

本会では、消費増税後初の決算・申告に向け、商工会では消費税に関する経営相談をはじめとした多彩なメニューで消費税対策を行っています。また、価格転嫁を拒む事態がないよう大企業と下請け企業との取引を監視・取締りを行う転嫁対策調査官(Gメン)と協力体制を図って転嫁拒否等の未然防止に努めています。

消費税転嫁に関することならお気軽にお近くの商工会へご相談ください。

消費税引き上げ後の経済状況調査

【価格転嫁ができていない事業所の割合】

	前 回	今 回	対 比
製 造 業	73.8%	90.5%	16.7%
建 設 業	85.7%	95.2%	9.5%
小 売 業	65.4%	77.8%	12.4%
サ ー ビ ス 業	61.9%	61.9%	0.0%
全 体	71.7%	81.3%	9.6%

【前月と比較し経営状況が悪化した事業所の割合】

	前 回	今 回	対 比
製 造 業	14.3%	16.7%	2.4%
建 設 業	9.5%	19.1%	9.6%
小 売 業	25.9%	38.3%	12.4%
サ ー ビ ス 業	33.3%	23.8%	-9.5%
全 体	20.8%	24.5%	3.7%

調査対象: 県内商工会員165事業所 調査時期: 毎月1～10日

平成27年度に向けて 経営発達支援計画を作成中

経営発達支援計画とは、昨年6月に成立した改正小規模支援法に基づき、商工会が経営改善普及事業の一環として、重点的に地域の小規模事業者を支援する計画を策定し、経済産業大臣の認定を受けて事業を実施するものです。

認定を受けた商工会向けの補助金制度や融資制度等が、平成27年度の概算要求に盛り込まれております。

また、経営発達支援事業は、主に次に掲げる4項目で、小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓その他の小規模事業者の経営の発達に特に役立つものとなっております。

【実施項目】

- ①経営状況の分析
(強み・弱みを知る)
- ②市場調査支援
(潜在的顧客を探す)
- ③計画策定・実施支援
(戦略を作り、実施する)
- ④展示会等の開催
(新たな販路を見つける)

さらに、認定を受けた商工会は、市町村や地域の金融機関、公的機関等と連携し、地域の小規模事業者を支援します。



小規模基本法では、基本理念に「事業の持続的発展」が明記され、改正小規模支援法には「経営の発達支援」が盛り込まれるなど、商工会に期待される役割が益々大きくなっています。

これらを受け、県内の各商工会では平成27年度中の経営発達支援計画の認定を目指しており、地域の小規模事業者が事業の継続・成長・発展を図ることができるよう支援体制を強化し、今後も地域経済の活性化に貢献してまいります。

タブレット型パソコンで

経営支援を強化

平成27年1月26日、秋田ビューホテルにおいて、全県の商工会長等が集まり、「タブレット型パソコン授与式」が行われました。

法律や条例が整備される中、商工会には地域事業者の持続的発展に貢献するために、事業者に寄り添った「伴走型支援」の強化が求められています。

このことから、県内21商工会の経営指導員及び事務局長にタブレット型パソコンを配備し、ITが苦手な小規模事業者の情報化促進や、より経営戦略に踏み込んだ管理会計の推進を行い、商工会におけるきめ細かい支援体制の充実を図ることを目的として授与します。



制の充実を図ることを目的として授与します。式では、全県の経営指導員を代表し

て津谷康介経営指導員（北秋田市商工会）からタブレット型パソコンの活用例について紹介があり、最後に「タブレット型パソコンの多機能性・携帯性を十分に活用し、地域事業者の持続的発展に貢献できるよう、組織を挙げて取り組んでまいります。」という決意表明がありました。

今後、全県の経営指導員及び事務局長は、タブレット型パソコンを活用し、巡回訪問先での経営支援業務の強化を図ってまいります。

【訂正とお詫び】

第502号の4ページに掲載いたしました秋の褒章受章者のお名前に誤りがありました。ここに、お詫び申し上げ、訂正させていただきます。

【誤】本間 論 ⇒ 【正】本間 諭

平成26年度女性部員セミナー(商工会女性部の日)

県連合会と県女性連主催による女性部員セミナー(商工会女性部の日)が1月26日に、ホテルメトロポリタン秋田を会場に開催され、全県から約80名の女性部員が一堂に会しました。

今回のセミナーは、これまでの活動を振り返り、今後の女性部活動や自社の経営について考える機会とすることを目的に開催しました。

セミナーでは株式会社こめたび・代表取締役 首藤郷氏をお迎えし「地域資源を活用したおもてなし経営」と題して御講演を頂き、秋田県には他県にはない「魅力」がたくさん

あり、その魅力に「人」が携わることが「おもてなし」になるということ、少しの工夫とアイデアでさまざまな「おもてなし活動」が生まれることを学びました。

また、身近な地域資源を使うおもてなしプランを考えるグループワークでは、どのグループも活発な意見を出し合いながら、各地域の魅力を伝えるプランを考え、発表会では寸劇も交えながら自分たちの地域の魅力を発表しました。

今年度、県連合会が全国連からの委託を受け、地域の経済活動の担い手となる若手経営者・後継者及び女性経営者・事業従事者の皆様の資質向上等を目的とした「青年・女性事業者等活性化セミナー事業」(青年・女性事業者等資質向上セミナー)を実施しました。

これまで全県域のセミナーとして、日経新聞仙台支局長の山本氏を講師に「新聞を活用した情報収集手法」、秋田プロバスケットボールクラブ(株)水野社長を講師に「経営者としてのマネジメント力、永続する企業経営のための将来ビジョン」等をテーマとしたセミナーを実施しました。

また地区単位では、各商工会への公募により、青年部で5商工会・女性部で3商工会が実施いたしました。

実施会・内容等は次のとおりです。(開催順)

【青年部】

1/16 よこて市商工会

講師/経営に役立つ補助制度・助成制度について
講師/(株)小室経営コンサルタント 小室 秀幸氏

2/6 大仙市商工会(仙北地区開催)

講師/事業承継と新事業への挑戦

講師/有メロニーハウス 瓜生 望氏
《青年部活動を通して》

2/10 湖東3町商工会

講師/消費者変化に適切に対応する販促・マーケティングの手法
講師/ジャイロ総合コンサルティング(株) 澁谷 雄大氏

2/20 藤里町商工会(能代山本地区開催)

講師/M.Sコンサルティング 佐瀬 道則氏
講師/MSコンサルティング 尾出 恵一氏

2/26 ゆざわ小町商工会

講師/経営革新の必要性について
講師/(株)オイデック

【女性部】

1/19 大仙市商工会

講師/魅力を引き出す色&ファッション提案で人生(商売)に輝きを
講師/ロード・ブリリアント 小番 理公子氏

2/4 よこて市商工会

講師/接客の際の言葉づかい、接し方について
講師/菊地総合研究所 山下 満希子氏

2/9 大館北秋商工会

講師/「おもてなしの心」とクレーン対応
講師/(株)さくらコミュニケーションズ 古川 智子氏

会員福祉共済

工事現場の高所から転落! 退院後、再度のケガ! でも安心。手続き簡単&素早い給付の会員福祉共済!!

共済加入者 喜びの声



工事現場で作業中に足場から転落し左足を骨折。従業員のない一人親方の私は、その日から「休業状態」となり収入の無い日が続きました。数回の手術に加えて7ヶ月間の入院生活。その間、会員福祉共済は面倒な手続きや審査もなく、スムーズに共済金を受け取ることができました。

ところが退院数日後、今度は自宅車庫前の凍結した路面で転倒し、前回骨折した患部の近くをまた骨折してしまい、再度入

院・手術をすることになり、結果的に通算で1年近くの入院を余儀なくされました。この時も福祉共済は素早い対応をしてくれました。

収入の無い休業期間が続いた当時は、娘が進学を控えていたので、福祉共済のおかげで家計の面でも本当に助かりました。ありがとうございました。【情報提供者:Tさん(建設業):ゆざわ小町商工会】



会員福祉共済は、ちょっとしたケガでも「通院一日目から補償(2,000円)」されますので、大きな安心をお気軽にご利用いただけます。

持続化補助金の活用事例紹介

来店型営業スタイルの確立
展示ルームの製作と来店客用のトイレ改装

昭和47年、現在代表者である父・隆が創業し、「お客様の想いをカタチに」を合言葉に今日まで経営をしてきました。創業当初からのお取引きしている地元高齢者の方も多く、時折社内が交流の場となり新規のお客様を紹介して頂くこともあります。

当社の強みは、創業してから一貫して、営業にカメラを持たせて、各地域の風光明媚な風景を撮影しそれをストック（3万件）していることです。そしてその写真を元に各方面に営業活動をして来ました。

しかしながら、紙需要の減少、仕入れ値の高騰、入札価格競争等の要因により、厳しい状況にあります。また最近では印刷物の多様化により、仕様確定までの時間が増加傾向にあり、お客様のニーズが多様化複雑化していると感じています。

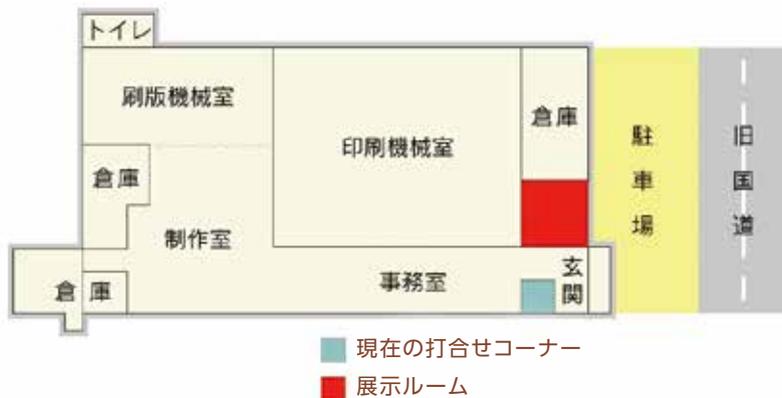
このような状況下、将来を見据え、現状業務の改善を図るとともに、新たな営業スタイルの確立と販路の開拓が急務と考えています。

そして今回、小規模事業者持続化補助金を活用して「来店型営業スタイルの確立」をテーマに、製作実績がわかる展示ルームの設置、和式トイレから洋式トイレへの改装工事を実施しました。

展示ルームのスペースは、今まで倉庫として使用していた所を整理整頓して生み出しました。また旧国道に面している立地を活かして、通りからも目立つよう壁を撤去して、車からも見えるよう製作物を展示しました。この展示ルーム製作の目的は、当社がやれる仕事（やってきた仕事）の見える化、印刷物・品質の見える化、費用・納期の見える化、そして「お客様の想い」の具現化にあります。

今後は展示ルームに、実際の物産ブースを製作し広告・宣伝資料の総合提案を行っていきたくと考えています。

事業計画作成及び実施にあたっては、二ツ井町商工会呼子経営指導員はじめ秋田県商工会連合会嘱託専門指導員の吉田先生より指導を頂き感謝しております。



展示ルームの完成イメージ

後継者から一言



二ツ井町商工会
東北印刷 株式会社
専務取締役 鈴木 伸樹

事業計画作成を通じて、今まで漠然としていた強みや機会について見つめ直すいいきっかけになり貴重な経験になりました。これからも「お客様の想いをカタチに」地道に頑張っていきます!

能代市二ツ井町字三千苅70番地の1 TEL0185-73-2647



県内商工会の地域貢献事業紹介

藤里町商工会(県北地区)

事業名 「藤里町お買い物商品券」発行事業

1 事業の内容

「藤里町お買い物商品券」発行事業は、円安による物価上昇や消費税といった消費者を取り巻く生活不安に対し、町外への消費購買力の流出防止と流出購買力の町内回帰を図るとともに、町内の潜在購買力を喚起し地元購買を促進させることで地元経済の活性化と再生、消費生活の安定に繋げることを目的に実施しております。

本事業の周知については、新聞広告、ポスター掲示、町広報誌掲載、のぼり旗設置のほか、町内各地区への出張販売を実施し、町民への周知、高齢世帯への利用促進に努めました。

また、商品券利用者に対し、各加盟店でも粗品プレゼントや売上値引きなど独自のサービスを実施しており、商品券との相乗効果による集客促進が図れるよう個店でも努力していただいております。

2 事業の効果

本事業は、町民からの取り扱い要望も多いことから町内商工業者の半数近くが加盟しているほか、市日会(朝市)からも加盟いただくなど関心は高く、加盟店からは、「売上増加に繋がっている」「新規の顧客が増えた」といった喜びの声をいただいております。

また、消費者の本商品券の利用内容を見てみると、小売業に限らず自動車整備業、建設業、飲食業、理美容業その他と様々な業種で幅広く利用されており、町内事業所にとって大変有効な事業となっています。



白神八峰商工会(県北地区)

事業名 商品券発行による地域経済活性化事業

1 事業の内容

「八峰町プレミアム付商品券」事業は地元経済の活性化に繋げることを目的として実施し、今回で第7弾となりました。

商品券を使用できる加盟店は115店舗で、今回初めて商品券の販売促進及び販売協力店が自店での利用促進により「売上増加」に繋がってもらおうと販売協力店を募集いたしました。商品券販売協力店用の「赤のノボリ」と商品券取扱加盟店用「緑のノボリ」を作成し、一目で販売店、加盟店であることが分かるように消費者にアピールしました。また事前に購入希望者を確認することで重複販売等のミスを防止し、ニーズを把握して販売するために、今回初めて予約販売も行いました。これからは購買流出防止、地域活性化のため、「元気な町八峰」を合言葉に頑張っていきたいと思っております。

2 事業の効果

今回初めて募集した商品券の販売協力店については、前回の3倍の16事業所になり商品券購入の利便性の向上と商品券のPRに繋がりました。予約販売では、販売日前日まで予約を受け付けたところ、半分ほどの予約がありました。ぶなちゃんスタンプ会では、利用期間にあわせて、スタンプ券2倍サービスをおこない、商品券を同会加盟店の売り上げアップと地域経済の活性化に繋げようと独自のサービスを実施しました。また他店舗でも独自の商品券利用に伴うサービスを展開しました。これからは町から支援して頂きながら地域経済活性化の為、継続していければと思います。



東成瀬村商工会(県南地区)

事業名 復興支援事業・地域間交流事業 仙人郷まつり2014 ~おもてなしの宿 短期宿泊&交流イベント~

1 事業の内容

宮城県名取市を中心とした被災地の方々を対象に、東成瀬村で一泊二日の短期宿泊により心身ともにリフレッシュしていただくため、初日は大自然にふれマイナスイオンシャワーを浴び、ゆつくりと温泉に入り、東成瀬村の郷土料理を堪能しながら村民との会話を通じて心のケアを図りました。

また、同時に復興支援イベントとして、ゆりあげ港朝市(名取市)、うつくしま復興PR隊(福島県よさこいチーム)をお招きし、秋田県内のご当地グルメ、東成瀬村の特産品販売、県内のよさこいチームの演舞、太鼓団体の演奏などを通じて被災地との交流を図るとともに、村外へ「東成瀬村」を広くPRすることで交流人口の増加、地域活性化に寄与することを目的に「仙人郷まつり」を開催しました。

2 事業の効果

東日本大震災から約4年経った今も、被災者の方々は仮設住宅での生活を余儀なくされております。時が経つにつれ地震の恐怖、被災者の悲痛な思い、防災意識は薄れつつある中、イベントを通して、被災された方々の思いを伝え、復興への意識を双方で共有する機会をつくることになりました。「仙人郷まつり」は、天候にも恵まれ約2千人の来場者を得て盛会裡に開催され、東成瀬村の素晴らしさを体感していただくとともに、少しでも復興に向けた元気の素になり、東北の元気をここ「東成瀬村」から発信できたと確信しております。



商工会新会員紹介コーナー

新たに県内21商工会の会員となられた皆様を紹介します。

藤里町商工会

企業名：株式会社 山根自動車整備工場 藤里営業所
代表者名：松岡 金也
所在地：〒018-3201
山本郡藤里町藤琴字荒川61-1
連絡先：TEL・FAX 0185-79-2079

新会員から一言：当社は昭和55年2月に開業いたしました。それ以来藤里地域の皆様やありし日の藤里営林署様、多くの方々から御ひいき、ご指導にあずかり今日に至っております。ありがたく御礼申し上げます。何卒これからも宜しくお願いいたします。



白神八峰商工会

企業名：株式会社 ミツ農研 TEL：0185-76-2401
代表者名：金 光人 FAX：0185-76-3314
所在地：〒018-2502
山本郡八峰町峰浜目名湯字
大沼15-4

新会員から一言：水耕栽培による、カイワレ大根を主としたスプラウト(新芽)野菜の生産販売をしています。安心、安全で体に良いものをモットーとして、無農薬で生産しています。最近、独自栽培の緑豆スプラウト(もやしの高級版)を特殊な技術でカットした商品「根も葉もない」を開発し販売しています。どうぞご賞味ください。



東成瀬村商工会

企業名：旬彩和食処 竜美 自宅：東成瀬村岩井川字城下
代表者名：平良 慎一 107
店舗：〒013-0024 TEL：0182-32-1133
横手市田中町88-17
くろかわビル1F

新会員から一言：地元産の旬の食材にこだわり一品一品丹精を込めて作っております。おすすめは手の込んだ料理の数々を楽しめるおまかせ旬彩コースと旬彩ランチ(要予約)。予算・要望に合わせて対応いたしますので是非ご相談ください。家族や友人との食事会、職場の飲コミュニケーションの場としてご利用ください。



おもてなし経営の提案

秋田県商工会連合会 囑託専門指導員 後閑和子氏 寄稿

秋田県商工会の女性部では、平成18年9月に「おもてなし隊」を結成し、同年10月には、「全県商工会おもてなしまつり2006」でおもてなし活動を行いました。その後毎年、様々な機会を設けておもてなし活動を実施しています。長年継続することはとても大変なことです。皆様の強い「おもてなし」に対する意識の賜物と感じます。じわじわとスポンジに水がしみ込むように、秋田県の各地域にこの心が定着しているように思われます。この活動は、会員の皆様が地域の方に認められ、自社としての存在価値がますます増していくことに繋がっていきます。そこで、一歩進んで「おもてなし経営」を提案します。

実は、経済産業省が「おもてなし経営」を推奨しているのです。内容は、「①社員の意欲と能力を最大限に引き出し、②地域・社会との関わりを大切にしながら、③顧客に対して高付加価値・差別化サービスを提供する経営」を、「おもてなし経営」と称して、地域のサービス事業者が目指すビジネスモデルの一つとして推奨しています。(資料出所：経済産業省HP「おもてなし経営企業選」から抜粋)平成24年度には50社、平成25年度には28社が選出されています。

経営者の方と会うと、「利益が上がらない、客数が減っている、こ

の厳しい環境でぎりぎりの状態なんだよ」という言葉をよくおっしゃいます。でも、そんな環境でも、社員や地域・社会に認められ、頑張っている企業があるのです。そこで、おもてなし経営に選出された企業に共通することは何か、と調べました。3つの視点でまとめた中で主なものを記します。

- ①社員の視点：経営理念・経営ビジョンの浸透、権限移譲、人材育成・多能工化、職場環境の整備、モチベーションアップ等
- ②地域・社会の視点：地域活動、イベントの開催、地元生産者と連携等
- ③顧客の視点：顧客ニーズの把握、顧客満足度を向上させる方策、高付加価値を提供するサービスのしぐみ、店舗コンセプト、営業方法・体制等

一番の要は、「経営理念」です。どの企業もこの柱がしっかりしています。これを軸に、社員の方と共にお客様満足度の向上を考え提供していくことで、地域の方々に喜んでいただけ、企業としての存在価値に繋がっていく、ということでしょうか。ご一考いただけると幸いです。

ハタチの今を美しく 一生の思い出に 夏の成人式に着る「涼やか振袖 夏色小町」を全国展開中!

No.102



美しい着物 **喜久屋**

代表 須田 豊

先代の衣料品小売業を継承し2代目。店舗は、古くからの住宅地に呉服、衣料、ギフト等を扱う約60坪、お客様一人一人と向き合って商談する詠え呉服や、オリジナル性の高いギフト需要などに対応しています。



新商品開発のきっかけ

娘が二十歳になり、成人式用の服を買いにショップに行ったが、気に入るものがなく、いっそ、着物を着るかということになりました。未婚女性の正装は振袖であるが、夏物の振袖はほとんど市場に出回っていません。真夏に成人式を行う当地では、いつの写真を見ても着物姿は皆無。でも、娘のように着たい人はいるはずだと思い、夏用の生

地でオリジナルを作ってみようと思いました。

事業展開

平成25年度小規模事業者活性化補助金を活用し、京都や新潟の染色職人、また秋田県立美術大学にも協力を頂きオリジナル商品を完成させました。

「涼やか振袖 夏色小町」として商標登録も申請。新商品を紹介するため、着物ショーや、展示会を開催しました。平成26年度小規模事業者持続化補助金の採択を受け、「涼やか振袖 夏色小町」の認知度を高めるため、チラシ・フリーペーパー・ラジオCMなど広報活動に力を入れました。その結果、問い合わせも増えて、需要はあると確信しています。

今後の展望

当初は、販売だけを考えていましたがレンタルの需要が多く、その対応にも確実に応え、ブームを作り出せたらと思います。「秋田県湯沢市では、夏の成人式に出席する女性の多くが、『夏色小町』という振袖を着る。古くからの和服文化を守り、式たるにふさわしい装いで、多くの人がある姿に目を奪われる。肌の露出度の高い洋装とは一線を画し、厳粛で涼やか、まさに大人の女性にふさわしく自ら立ち振る舞いも凛として、全国的にも珍しく今注目を集めています。」なんていうニュースを目指したいと思います。



涼やか振袖 夏色小町 着物ショー



涼やか振袖
夏色小町

パンフレット写真



美しい着物 **喜久屋**

TEL 0183-42-2421
FAX 0183-42-4873

〒012-0105 秋田県湯沢市川連町字久保70-1

Mail yutaka@yutopia.or.jp
Web natsuirokomachi.com



お知らせ

